

いこまち



**好きが
まちの原動力**

暮らしに便利な スマホアプリが 続々登場！

本市では、イベント情報や統計などの行政情報を誰でも自由に使える「オープンデータ」として公開し、積極的な活用を推進しています。このデータを使った、暮らしに便利なスマートフォン向けアプリが誕生しました。
——各アプリは無料ですが通信料や一部のサービスは自己負担です。

問情報政策課(☎0743-74-1111、内線683)



その日の献立・カロリーをひと目で確認。献立名をタップすると、使われた食材と含まれるアレルゲンが表示されます。



給食の献立をスマホでチェック 4919(食育) for Ikoma

市内の小学校で提供されている給食の献立を、スマホでチェックできるアプリ「4919 for Ikoma」。子どもが毎日食べる給食のカロリーや、アレルギーの原因物質となるアレルゲン、栄養バランスなどがイラストつきで分かりやすく確認できます。献立は1か月単位で閲覧可能。夕食作りのヒントや親子の会話のきっかけとしても活用してください。

このアプリは昨年度開催した「IKOMA Civic Tech Award 2016 生駒の未来アプリ・アイデアコンテスト」で「アプリ部門最優秀賞」と「いこまの未来市民賞アプリ部門」を受賞した作品です(開発:奈良先端科学技術大学院大学の河中祥吾さん)。



▲ダウンロードはこちら

生駒のイベント情報をスマホにお届け カレンダーアプリに 生駒市カレンダーが登場



スマホでスケジュールを管理できるカレンダーアプリ「ジョルテ」に、生駒で行われるイベント情報をまとめた「生駒市カレンダー」を配信。アプリをダウンロードし「生駒市カレンダー」を追加すると、自身の予定といっしょに生駒のイベントが簡単に確認できます。ごみの日や給食の献立などの情報も順次配信予定。スマホで地域の情報をチェックしませんか。

■利用方法 右のQRコードを読み込みアプリをダウンロードしたあと、もう一度右のQRコードを読み込むと「生駒市カレンダー」が追加されます(すでにジョルテを利用している人は一度読み込むだけで追加されます)。



予定をタップし、「詳細はこちら」をタップすると市ホームページのイベント情報が表示され、詳しい情報を確認できます。



人口

人口総数	前月比
120,580	- 55
世帯数	前月比
49,933	± 0
男	前月比
57,404	- 16
女	前月比
63,176	- 39

平成29年12月1日現在、外国人登録を含む。
各種統計は市ホームページに掲載しています。



火災・救急・救助

(平成29年11月末日現在)

火災	救急	救助
18 (-1)	4,102 (+150)	30 (-21)

◇数字は平成29年1月からの累計で、()内は前年同期の増減数です。

火の用心 ことばを形に 習慣に



交通事故

(平成29年11月末日現在)

発生数	人身事故		物損事故
		死者	
2,271 (-118)	217 (+6)	0 (±0)	2,054 (-124)

◇数字は平成29年1月からの累計(概数)で、()内は前年同期の増減数です。



表紙のことば



生駒山麓公園で開催した「IKOMA SUN FESTA」の「コマ」。たくさんの家族が利用したフォトスポットで記念撮影です。ワークショップで作った木製カメラを持って「ハイ、チーズ」。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

p.2

暮らしに便利なスマホアプリが続々登場！

p.4

特集

好きがまちの原動力

p.12

お知らせ

市民みんなでつくる音楽祭 p.12

スタバ×いこママまるしぇ「いこママCAFE」 p.13

生駒市の1分間CMを大阪の映画館で放映します p.14

作ろう！遊ぼう！紙のコマ p.15

手ぶらでできちゃうチョークアート p.16

若年性認知症フォーラム p.18

新マンホールふたデザイン決定総選挙 結果発表！ p.20

農地の転用には申請が必要です p.21

道路凍結にご注意を！ p.22

特殊詐欺防止機器の購入費用を一部補助します p.24

やまと西和ネットが来年3月スタート p.25

生水だより p.26

p.27

まちのアルバム

p.28

いこまのいいとこ、今月の美食

p.29

いこまっごレシピ、1月の子育て相談、もったいない食器市

p.30

街人探訪

p.31

いきいき^{けんこう}健幸ライフ、消費生活 暮らしのQ & A、編集後記

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」12月15日号の印刷経費は1冊あたり約28円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。



♥ 特集 **好きがまちの原動力**

あなたは生駒が好きですか？「暮らしたい」「住み続けたい」と思われるまちであり続けるためには、生駒で暮らす人たちが地域に愛着をもち、関わりながら、魅力的なまちをつくる必要があります。今回は、主体的にまちに働きかける人たちの取組から、まちづくりについて考えます。

問いこまの魅力創造課 (☎0743-74-1111、内線733)

**1万2000人が来場
生駒の魅力を体感・発信する1日**

11月3日(祝)、秋晴れの生駒山麓公園に家族の笑顔があふれました。この日開催したのは、「IKOMA SUN FESTA」。心地良い音楽が流れる森の中に、市内で人気のカフェやレストラン、雑貨・パン・洋菓子などのマルシェやワークショップが41店舗出店し、市内外から約1万2000人が訪れました。

イベントのターゲットは、20歳代後半～40歳代前半の子育て世代。市外の人には来訪のきっかけを提供して生駒の雰囲気を知ってもらうこと、市内の人には生駒が住み続ける価値のあるまちだと実感してもらうことを目指しました。

当日、フェイスブックやインスタグラムなどのSNSでは、訪れた人たちが「また生駒が大好きになった」「素敵な場所に住んでいます。もうここからは出られないなあ」といった声を発信。市外の人からも「私は地元大阪をとっても愛しているけれど、生駒っていいまちだなとしみじみ思う」「生駒に住みたくなりまし





10



8



5



11

①②④⑥⑨ 飲食ブースや手作り雑貨などのお店の他、ヨガやクラフトなど体験型のワークショップも③アウトドア料理といえはカレー。みんなで作ったカレーは絶品⑤フェイスペイントやヘアアレンジのコーナーも発信したくなる仕掛けの一つ⑥本市出身の音楽家が森の中で演奏。ウクレレやクロマチックハーモニカの音色が響き渡りました⑦色とりどりのリボンやガーランドで飾られた会場は、思わず撮影したくなる「フォトジェニック」な空間⑩プールで本格カヌー体験⑪森の中で新感覚の木登り「ツリーイング」



▲イベント
当日の動画
はこちら



6



9



7

た」と好意的な声があふれ、生駒の魅力が拡散されました。
心一つにまちを盛り上げ
イメージ向上に成功

事業者といっしょにイベントを盛り上げたのは、生駒で暮らすママや市民活動団体でした。

生駒山やケープブルなど生駒らしいデザインの「消しゴムはんこ」で、オリジナルのブックカバーを作るワークショップを担当したのは、竹中志野さん。「想像以上にたくさん子どもたちに楽しんでもらい、幸せな1日でした。多くの人に生駒を好きになってもらえるよう、これか

魅力が詰まった1日でした

昨年が続いて2回目の参加。若い人がたくさん来ていたのが印象的でした。クラフトや食べ物、お酒など、生駒の有名なお店がたくさん出店していて、まちの魅力が詰まったイベント。子どもたちも大満足です。

南さん家族(本市在住)



知らなかった生駒に遭遇

今まであまり生駒を訪れたことはありませんでしたが、知らなかったお店や、普段食べられない料理に出会えて満足。生駒のイメージが良くなったので、来年もまた来ます。

茨木・高尾さん家族
(奈良市在住)



らもがんばりたいです」と話します。他にも、森の中で紙芝居やパネルシアターを行う「森の図書館」、ママの得意を生かした手作り品を販売する「出張！いこママまるしえ」や「森ま a m a ワークショップ」など、まちを想う人たちが、生駒ならではの1日を提供しました。

来場者に「生駒市に対する印象は変わりましたか」と聞いたところ、7割の人が「よくなった」と回答。まちを盛り上げようとする皆さんの気持ちは、たった1日でまちのイメージをも変えてしまう大きな力になりました。

**生駒の魅力は身近にある
上中学校1年生が映像を制作**

「創立当時は周りには何もなかったそうですが、今年で36周年を迎え、今はニュータウンの真ん中。校内は緑でいっぱいです。上中学校は地域にたいせつに育てられ、見守られています」

これは、上中学校1年生72人が作った15分間の映像の1コマです。それぞれが見つけた「生駒の魅力」がスクリーンに映し出される中、「生駒も上中学校も、すごいいてるやん」と10月に行われた文化祭で発表しました。

7月、映像制作の準備として市職員が「まちの魅力発見」をテーマにした授業を実施しました。「生駒は魅力的なまちだと思っ？」という問いかけに「都会に憧れているから、違うまちで暮らしたい」「自然が豊かなだけ」「つまらない、ド田舎」とネガティブな返事をしていた生徒たち。授業を通して、生駒には魅力がないのではなく気付かなかったただけだということを知りました。

その後の話し合いでは「家の近くに公園がたくさんある」「犯罪が少なく治安がいい」「騒音がないので都会よりも暮らしやすい」と、200以上の魅力が挙がります。映像を

生駒の魅力を発見・発信

「生駒らしさ」とは何でしょうか。普段は見過しがちな身近な生活風景や文化に着目し、魅力を発信した上中学校の取組を紹介します。



①



③



②

①映像制作に携わった上中学校1年生の一部。「いまのいいとこみつけ・いいものみつけ」をテーマに3か月間活動②写真の構図や撮り方を市職員から学び、まずは校内で撮影。手入れされた花壇や整頓された上靴など校内の魅力も発見③ストップモーション(コマ撮り)の技法も使った15分の映像。笑いあり、涙ありの力作です④生徒が考えた生駒の魅力は廊下にも掲示



④



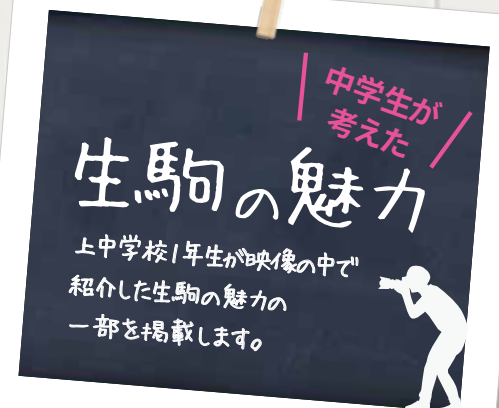
生駒山上遊園地の飛行塔は昭和4年から重く日本最古の遊具



生駒を走るケーブルカー 雪の日も出動! かわいいけど力持ち



あすか野の桜並木は地域の人が少しずつ植えて育てました

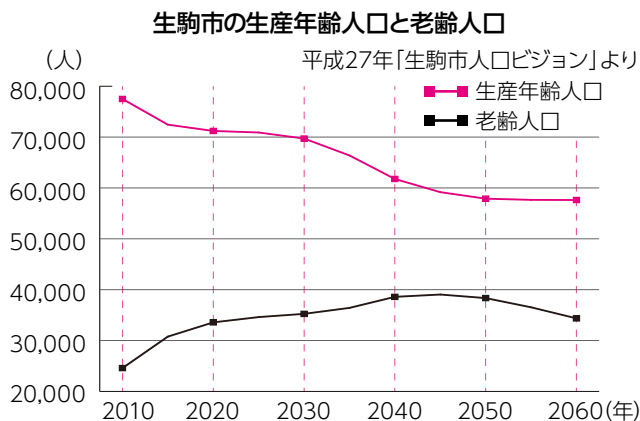


まちの活力を維持するためには？

その1 生産年齢人口とまちの担い手を増やす

本市の人口は、2020年から本格的な人口減少に転じます。市内の生産年齢人口(15～64歳)は急激に減っており、今後、高齢人口(65歳以上)はさらに増加すると推計しています。

市の収入のうち、市税(市民税や固定資産税など)が約45%を占める本市にとって、人口減少は行政サービスの低下に直結します。まちの活力を維持するため、生産年齢人口の転入促進と同時に、地域に参画したり、地域の魅力を創造したりする「まちの担い手」を増やすことが急務です。



その2 生駒の魅力を発信する

各自治体が生き残りをかけて、話題性を狙った動画の作成やICTの活用などPRに注力しています。もちろん本市も、住宅都市としてのイメージ向上を目指した1分間CMの放映や、住宅メーカーとタイアップしたPRを実施しています。

しかし、民間の調査で最も信頼を得た情報源は「友人や家族からの推薦」、つまり「口コミ」でした。薦める気持ち強いほど、口コミの影響力は大きくなるそうです。暮らしている人が実感に基づいた魅力を語れるようになることが、人を引き寄せ、まちの力につながります。

企画した内藤彩夏さんは「難しく考えなくても、魅力って意外と身近なところにある」ことに初めて気付きました。

住んでいる私たちがすべきなのは「生駒いいね」を伝えること

「子どもたちが、自分のことにもっと自信を持つきっかけにしたかった」と話すのは、上中学校で国語科を担当する寺田澄子先生。今回の発表を企画した一人です。

「校区内外の魅力を再発見するこ

とで、学校も生駒もそして自分も好きになってほしかったんです」

観光名所や有名なゆるキャラ、特産品に頼らなくても、生駒にはたくさん魅力があることに気づいた生徒たち。多くの人に地域への愛情や誇りを持ってもらおうと、映像制作の他に、「ふるさと生駒の育て方」をまとめて校内に掲示しました。

◇まず自分が生駒の名所、名物を知り、気付く、伝える。

◇地域のためにがんばっている人のありがたさに気付く、多くの人に

知ってもらいたい若い世代が受け継いでいく。

◇自分が地域のヒーローに。など16の方法を列挙。最後の項目には「生駒が自分のふるさとだと心から思うこと」と記されました。西口舞さんは、この学習を通して学んだことがあります。

「まちを盛り上げるためには新しい魅力を作らなければと考えがちですが、『生駒いいね』と友達や家族に伝えることこそ、住んでいる私たちがすべきことなんです」



毎朝の見守りありがとうござります。地域にはヒーローがたくさんいます



生駒は地域のお祭りも盛んです。お月見泥棒楽しかった!



高山ちのせは茶室も有名
おいしい抹茶とお菓子でほっこりします



高山あられば工場直売が一番おいしいんです



どんどまつりの打ち上げ花火。市民の夏のお楽しみ

まちに関わったら 自分が輝く可能性を感じた

——突然ですが、生駒のまちをどう思っていますか。

清水 自分の居場所ですね。いこまち宣伝部として、地域情報を発信するようにになったら今まで以上に生駒にどっぷりはまりました。取材して感じるの「人の良さ」。まちへの思い入れがある市民の層が厚いのは、生駒の魅力だなと思います。

中垣 2年前に起業するまでは、寝るだけ・帰るだけのまちでした。時間に余裕ができてから、地域に目を向けると急に友達がいっぱいできて、自分が輝ける可能性も感じるようになりました。

佐村 友達ができたら、いっしょに何かやってみようかなと思うもんね。私も最初は「生駒を良くしたい」なんて考えたこともなかったのに、今は生駒のためにがんばりたいと思うようになりました。

——まちを好きになったきっかけは、地域活動をしたことだったんですか。

佐村 「いこママまるしえ」は地域のためではなくて、ママのために始めたんです。活動していると、同じ気持ちを持つ人とつながったり、「ありがとう」と言ってもらったり。大きな労力ではないのに、いいことが

生駒のママが本音トーク

座談会『わたしとまちのつながり』

地域に関わる機会が増えると、まちへの愛着も増え、まちのために活動したくなる——。
まちに魅力を作り、発信する3人のママにまちとの関わり方を聞きました。

清水 綾さん

プラレールひろばなどを開催する「いこま育児ネット」代表。専業主婦。2児の母

中垣 由梨さん

CODE for IKOMA所属。フリーランスのデザイナー。2児の母

佐村 佐栄子さん

いこママまるしえ主催。バレエ・ベビードダンスの講師。2児の母

座談会のKeyWord

いこまち宣伝部



市公式フェイスブックページ「まんでん いこまち」に生駒の魅力を投稿する市民PRチーム。イベント、グルメ、旬の話題などを発信しています。

いこママまるしえ



生駒で暮らすママの「好き」や「得意」を生かしたブースが並ぶマルシェ。雑貨などの手作り品の他、ネイルケアやマッサージなどさまざまです。

CODE for IKOMA



生駒の地域課題をITでより良くしていくためのコミュニティ。市内の保育園などの地図を示したアプリ「いこまち保育園マップ」などをリリースしました。

いこま育児ネット



市内の育児サークルを束ね、リーダーのサポートや子育て情報を発信。保護者向けの勉強会や交流会も開催し、子育てで悩むママを支援しています。

プラレールひろば



ベルステージいっばいにレールを並べ、子どもが電車のおもちゃを自由に走らせて遊べるイベント。たくさんの親子連れでにぎわいます。

いっばいあって。そんな経験が積み重なって、生駒を良くしたいと考えてるようになりました。

中垣 私も軽い気持ちでCODE for IKOMAの子育てアプリをつくるイベントに参加したんです。そこには「生駒を良くしたい」とがんばる人たちがいて、自分も力になりたいなと思いました。その後、いこまち宣伝部に入って、どんどん生駒が好きになりました。

清水 子育て真っ最中のときに入った育児サークルで、先輩ママにたくさん助けてもらいました。恩返し気持ちでいこま育児ネットの活動に加わったら、いろいろな世代と出会って、教わることも多くて。日々自分がバージョンアップしている感じがします。

——「つながる」ことがキーワードなんです。つながって得をしたことってあります。

清水 とにかく楽しいです。子育てもつながっていると、お互いに助け合えて楽ができますしね。

中垣 広報紙を見ても、市の職員さんの顔が浮かんだり、知っている人の声が聞こえたり。まちが身近になりました。

佐村 同じ気持ちを持つ人との活動は安心するし、居心地もいい。地域で活動することで、自分を認めてもらえる場所ができたのは大きいですね。

中垣 私は、地域活動で社会貢献しています。感じてではなくて、自分自身が楽しく活動している感じ。

清水 プラレールひろばを開催していると、子どもがわーっと走ってきたり、帰るのが嫌だと泣いていたり。子どもに楽しんでもらえる場を実現できるのは幸せなことだと思ってます。

**参加すれば広がる世界
活動は楽しい範囲で続ける**

——活動をためらう人も多いと思います。が、一歩を踏み出すポイントは何ですか。

中垣 「特別なスキルがないとダメなんじゃないか…」と不安になりませんが、気軽に参加しても大丈夫。同じ目的に向かってがんばる「大人の部活」って感じなので、すぐに打ち解けられますよ。生駒生まれ、生駒育ちですが、子どもの頃より友達が増えたかも。

佐村 分かる。ママ友とは違う感覚の付き合い方ですよ。ね。「○○ちゃんのお母さん」ではなく、個人としての活動や人間性を見てもらっている感じです。

清水 そうそう。家とは違う、素の自分を出せる場所でもあるよね。

佐村 参加すれば、必ず顔が広い人とかスキルがある人がいるので、いっしょにいれば自然と世界が広がります。

清水 私の最大の報酬は子どもたちの笑顔。無理はせず、自分が楽しいと思える範囲で活動しています。

中垣 生駒はこれから私たちの子どもが過ごすまちです。楽しんで続けている活動が、子どもたちのふるさとの魅力を向上させることにつながるのなら、すごくうれしいですね。

まちとの接点が増えれば 毎日の暮らしが楽しくなる

10年間で人口が3万人以上増え、子どもの数も急増する千葉県流山市。本市と同様に大都市のベッドタウンとして発展してきた緑豊かなまちです。同市マーケティング課の河尻和佳子さんにプロモーションの手法を聞きました。

**ターゲットを明確に
まずは「住む」人を増やす**

「母になるなら、流山市。」という

広告を都内の主要駅に掲出するなど、首都圏に住む共働きの子育て世代にターゲットを絞り、認知度やイメージの向上を目指したプロモーションを実施しています。高齢化が加速する中、市民サービスを維持していくためには、担税力(税金を負擔する能力)のある若い世代の定住者を増やす必要があるからです。

子どもを保育園までバスで送迎する駅前送迎保育ステーション事業や、小学校の英語教育の充実など、子育て環境の整備は市の重要施策です。また、観光資源が少ない流山に訪れてもらうため、年に5回イベントを開催。屋外でお酒を楽しむ「森のナイトカフェ」など、年間12万人以上の来場があります。

こうした取組などを続け、30〜40歳代前半の人口ボリュームが最も大きいまちになりました。これが第1ステージです。

**まちで活動するスイッチを入れ
魅力を語る「ファン」を増やす**

第2ステージはまちに愛着をもち、まちのファンとして流山の魅力を語ることができると増やすことです。普段の暮らしで、まちの良さを強く意識する機会はあまりありません。その中で、まちに興味や関心をもってもらうには、地域とつながるきっかけが必要でした。

4年前、スキルを生かして活動するママ5人をパネリストに呼び、飲みながら意見交換できる場を作りました。イベント終了後も、参加した20人から質問がやまないほど大盛況。その後も、参加者自身が自分の夢を語りあうランチ会をするなど、



河尻 和佳子

かわじり わかこ ●民間企業で14年間、営業やマーケティングなどを担当。その後、流山市の任期付職員となり、同市メディアプロモーション広報官に。2児の母。

まちで活動する「スイッチ」が入ったようです。まちと接点ができ、夢を語る仲間や役割ができるとまちが「自分ごと」に。地域のイベントに行ってみたり、夢への第一歩を踏み出したりしながら、だんだんとまちを好きになって、毎日の暮らしが楽しくなるんだと思います。

生駒市も「IKOMA SUN FESTIVAL」や「いこまち宣伝部」など、市民の皆さんといっしょにまちをPRしていますね。自治体だけがPRしても限りがあります。地域のファンを増やしながら、発展し続けるまちを作っていきたいです。

戦略的な流山のプロモーション

まちを知る



共働き子育て世代向けの広告

市内の家族をモデルにし、キャッチコピー「母になるなら、流山市。」を掲げたポスター。首都圏主要16駅に掲載し、まちを知るきっかけを作ります。

まちを訪れる



森のナイトカフェ

夏の夜に、噴水で涼みながらグルメが味わえるイベントです。キッチンカーやスイーツなど約35店が集結。参加者の約4割は市外から訪れます。

まちを語る



都市対抗シビックパワーバトル

流山市や横浜市など、5市の市民が自分たちのまちを愛する気持ちをプレゼンするイベント。市民目線でまちの魅力を発表し合いました。

生駒が元気なまちで
あり続けるために

「近所の人が夕食をおすそ分けしてくれるんです。こんな距離感で近所付き合いができるのは、生駒の良いいところですね」と話すのは、吉田田タカシさん。6年前、大阪市内から生駒に引っ越してきました。

吉田田さんは、スカバンド「ドールマン」のボーカルを務めながら、子どもたちが体験や制作で生き抜く力を得るアートスクール「アトリエe.ft」を大阪で20年間運営。12月には彦分町に2校目を開校します。

「生駒がもつと良いまちになるには、ただ住むだけではなく能動的にまちと関わる人を増やすことが大事。そのためには、小さい頃から好奇心を持って物事と向き合い、クリエイティブに問題を解決する力をつける必要があります。この力を身につけてもらうため、生駒にアトリエを開校。今後は地域にも開放し、まちの拠点になればと考えています」

「地方創生」とは、地域の特徴を活かし、持続的で魅力あふれるまちをつくることです。生駒が「創生」できるかは、生駒で暮らす私たちの本気度にかかっています。10年後、20年後も元気なまちであり続けるために、ともに一歩を踏み出しましょう。



アトリエe.ft.生駒校でワークショップを体験する、砂原万海さんと吉田田さん。まちをモチーフにした紙に、ダンボールや紐などで作った作品を自由に置いて、好奇心や発想力を養います。12月23日(祝)に同アトリエで無料ワークショップを開催(申し込みなど詳しくは、右のQRコードから)。



イコマニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを「イコマニア」に認定。地元「いこまち」をにぎわいのある楽しいまちにしましょう。

得するまちのゼミナール 第5回「生駒まちゼミ」

市内の店主や店舗スタッフが講師となり、プロならではの専門的な知識や情報・コツなどを無料で受講生に伝える少数制のゼミです。

必要品や定員などは、12月25日(月)以降に、生駒商工会議所ホームページをご覧ください。

▼とき・ところ 平成30年1月22日(月)～2月25日(日)、市内各店

▼申込み 1月12日(金)から電話で各店

▼問合せ 生駒まちゼミ実行委員会事務局(生駒商工会議所内、☎74・3515)

第38回 生駒駅前100円商店街

▼とき・ところ 平成30年1月27日(土)10時～17時、生駒駅周辺



お得に買い物

数に限りのある商品もあります。

▼問合せ 生駒商工会議所 (☎74・3515)

トーク&ライブひだまり 2017

▼とき・ところ 平成30年1月20日(土)13時30分～16時30分、コミュニティセンター文化ホール

▼内容 ひだまり・はなな・コスモールいこまの活動紹介や障がい当事者による表現発表、ラグパパス・ジャグバンドによるコンサート

▼費用 参加協力券1000円(小学生～高校生は500円)

参加協力券はコスモールいこまで販売する他、当日会場でも販売します。障害者手帳を提示すると無料になります。

▼問合せ 地域活動支援センターイココスモールいこま(☎73・0900)

市民みんなでつくる音楽祭

9月～平成30年3月に実施している「市民みんなでつくる音楽祭」。1～3月には10のイベントを開催する予定です。クラシックやジャズ、シャンソン、世界の民族音楽など、さまざまなジャンルの音楽を楽しみましょう。

園生涯学習課(内線646)



イベント

Let's Enjoy Jazz in Ikoma

▶とき・ところ 2月18日(日)14:00開演(開場は13:30)、北コミュニティセンターISTAはばたき
——公共交通機関を利用してください。

▶内容 ファニーカンパニージャズオーケストラによるジャズアレンジされた懐かしい曲や生駒中学校吹奏楽部によるロックやポップス、合同演奏によるスタンダードナンバーなど。楽しいジャズのひとときを楽しみましょう。

▶定員 450人

▶費用 無料

——入場整理券は一人3枚まで、1月14日(日)9:30から北コミュニティセンターISTAはばたき、たけまるホール、南コミュニティセンターせせらぎ、鹿ノ台ふれあいホール、図書館で配布します。

▶問合せ ファニーカンパニージャズオーケストラの藤原さん(☎090-2198-5892)



オーケストラの演奏を楽しもう

1～3月の開催イベント

開催日	イベント名
1月20日(土)	デュオ Duo125 ヤンネ館野×宮田雅代 -フィンランドの響き-
21日(日)	次世代へ届けたい物語と音楽 ～音楽物語「ぞうのパヴァー」とオペラ「蝶々夫人」より～
2月3日(土)	愛に生きる音楽 ソン・ソルナム ハンガーゼロチャリティコンサート
4日(日)	生駒山麓太鼓鼓手会演奏会 生駒伝説～白虎の章～
10日(土)	ディキシーランド・ジャズの饗宴 with 奈良北高校
18日(日)	ふれあい音楽祭
18日(日)	Let's Enjoy Jazz in Ikoma (左記参照)
24日(土)	テレマン・アンサンブルによるバロック音楽コンサート
3月3日(土)	サウンド・フェスティバル イン生駒「アマチュアの祭典」
7日(水)	生駒 シャンソンの祭典

◇各事業の詳細は、随時広報いこまちでお知らせします。

新春

消防出初式



▶**とき・ところ** 平成30年1月11日(木)10:00~12:00、生駒市体育協会総合S.C.体育館
——できるだけ公共交通機関を利用してください。

▶**内容** 優良職団員の表彰、園児による防火演技、分列行進、一斉放水(雨天時は式典だけ実施)



消防本部(☎73-0119)



すち子(左)と茂造(右)

▼**問合せ** 生涯学習推進連絡会(生涯学習課内、内線646)

▼**内容** 新春の生駒に子どもたちの笑い声が響き渡る子ども向けのショーです。漫才やパペット落語、大道芸などいろいろな種類の笑いが詰まった80分を親子いっしょに楽しみましょう。出演は高井俊彦、福本愛菜 他。茂造とすち子の芸人キャラクターも遊びに来ます。

▼**定員** 各870人
▼**費用** 無料
——観覧には、入場整理券が必要です。入場整理券は一人4枚までで、1月7日(日)9時30分からたけまるホール、図書館、鹿ノ台ふれあいホール、コミュニティセンター、南コミュニティセンター、南コミュニティセンター、せせらぎ、北コミュニティセンター、IISTAはばたきで配布します。

▼**問合せ** 生涯学習推進連絡会(生涯学習課内、内線646)

ミュージアム講演会 瓦からみた生駒と交野

▼**とき・ところ** 平成30年1月27日(土)14時~15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▼**内容** 交野市教育委員会の吉田知史さんによる講座「瓦からみた生駒と交野」。本市と交野市ではお互いの地の瓦が出土します。瓦の分布から見る本市と交野市の歴史と交流について話します。

▼**定員** 49人(当日先着順)

▼**費用** 600円(生駒歴史文化友の会会員は500円)

▼**問合せ** 生駒ふるさとミュージアム(☎71-7751)

家族・友達といっしょに 正月遊び・餅つきイベント

▼**とき・ところ** 平成30年1月8日(祝)10時~17時頃、生駒ふるさとミュージアム
——公共交通機関を利用してください。車の場合は、ミュージアム裏側の駐車場を利用してください。

▼**内容** 餅つきをして、できたてのお餅を食べましょう。生駒カルタ、タイムスリップすごろく、いこまるちゃん福笑



餅つきを楽しもう

いなどのお正月遊びも楽しめます。餅花を記念に持ち帰れる他、昔の生駒の食文化をパネルなどで紹介します。

▼**費用** 200円(申込不要、なくなり次第終了)

▼**問合せ** 生駒ふるさとミュージアム(☎71-7751)

雑誌「現代農業」に学ぶ 野菜づくりのコツと裏ワザ

▼**対象** 市内に住む人
▼**とき・ところ** 平成30年1月31日(水)10時~11時30分、鹿ノ台ふれあいホール

▼**内容** (一社)農山漁村文化協会の野村収平さんによる、トマトやブロッコリーなどの家庭菜園でできる野菜づくりのコツと裏ワザを紹介

▼**定員** 20人(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 12月26日(火)9時30分から電話か直接、鹿ノ台ふれあいホール図書室(☎78-9973)

スタバxいこままるしえ 「いこまカフェ」

▼**対象** 子育て中の女性(子ども連れ可)

▼**とき・ところ** 平成30年1月10日(水)10時~11時、スターバックスコーヒー北生駒ならやま大通り店(上町)

▼**内容** 「いこままるしえ」とスターバックスがタッグを組んで、毎月第2水曜日にワークショップを開催します。今回はタッセルガラランドを作ります。コーヒーを飲みながら、自分のための時間を過ごしませんか。

▼**必要品** はさみ

▼**定員** 10人(申込順)

▼**費用** 300円(別途ワンオーダー分の費用が必要)

▼**申込み・問合せ** 12月25日(月)

からメールに名前と電話番号を書いて、いこままるしえ実行委員会の佐村さん(☎090-8525-0637) ikomamacafe@gmail.com

イベント・講座



よしもごどもショー

▼**対象** 子どもとその保護者

▼**とき・ところ** 平成30年1月27日(土)12時から(開場は11時)②15時から(開場は14時)、たけまるホール大ホール
——公共交通機関を利用してください。

ふるーらむ2月の教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼ところ 花のまちづくりセンターふるーらむ

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、平成30年1月25日(木)(必着)までに花のまちづくりセンターふるーらむ「2月の教室」係

(〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70・0187、☎70・0287、hanama_chi@city.ikoma.lg.jp)

—— 結果ははがきでお知らせします。キャンセル不可

▼ちまたで大人気！「バレンティン・ハーバリウム」を作ります！

▼とき 2月7日(水)10時30分～12時

▼内容 日本ハーバリウム協会認定講師の松井由美子さ



ハーバリウムを作ろう

今月の注目情報



Pick Up News

01 モンベルと包括連携協定を締結

本市と(株)モンベルは、地域活性化と市民生活をより豊かにすることを目指して相互に協力する協定を11月21日(火)に締結しました。

互いの知的・人的資源を有効活用し、自然活動体験による環境保全意識の醸成や健康増進、防災意識と災害対応力の向上、地域の魅力発信とエコツーリズムの促進による地域経済の活性化など、多様な分野において、有益で継続性のある取組を進めます。



(左から)モンベル会長の辰野さんと小紫市長

02 生駒市の1分間CMを大阪の映画館で放映します

この冬も、本市の魅力伝える1分間のCMをなんばパークスシネマの全スクリーンで放映します。



CMでは、生駒市で暮らす女性が、まちで交流したり自分のスキルを活かして活動したりする姿を紹介。本市が「子育てしやすく女性が自己実現できるまち」であることを伝え、都市イメージの向上と転入促進を目指します。上映費用の一部には企業版ふるさと納税を活用しています。

放映期間は、12月16日(土)～平成30年3月16日(金)。YouTubeにもアップロードされるので、ぜひTwitterやFacebookなどで拡散をお願いします。



▲CMはこちら

圃いこまの魅力創造課(内線733)

んによる、「プリザーブドフラワー」を使ってハーバリウム(植物標本)を作る教室。長く鑑賞できて、プレゼントとしても喜ばれます。今回はハート型のボトルにリボンやハートの花びらを入れて作ります。

▼必要品 はさみ、持ち帰り用の袋

▼定員 10人(抽選制)

▼費用 2000円

▼とき 2月16日(金)、午前の部：10時30分～12時、午後の部：13時30分～15時

▼内容 コンテリエ・エマの岡本由子さんによる、イタリア

生まれの「ビーズフラワー」体験教室。ビーズでミモザを作り、ミニリースにアレンジしましょう。初心者でも楽しめます(老眼鏡が必要な人は持参してください)。

▼定員 各10人(抽選制)

▼費用 1500円

—— 申し込み時に希望の時間(午前・午後)を明らかにしてください。

▼第3回親子でふるーらむを楽しもう

▼対象 市内に住むか市内へ通園・通学している子どもとその保護者

▼とき 2月25日(日)10時30分～12時

▼内容 親子でふるーらむを楽しむ限定ミニイベント。プラレール広場や「自然ととも」による自然物創作クラフト、おもちゃ病院、花苗の鉢植え体験(植え替えた鉢は持ち帰れます)、カフェふるーらむ特別限定ランチメニューなど

▼定員 20組程度(抽選制)

▼費用 無料(クラフト材料、カフェメニューは別途実費)

—— 当日のカフェは特別メニューを提供します。

▼DVのない社会をめざして

▼とき・ところ 平成30年2月25日(日)13時30分～16時

▼申込み・問合せ 1月5日(金)から電話かメールで、氏名、連絡先を明らかにして、画面ネットならの松村さん(☎090-3659-0064、☎sankakunetnara@yahoo.co.jp)

▼内容 被害者支援、加害者更生、予防教育で活躍している講師3人がDV(ドメスティック・バイオレンス)をなくすために何が必要かを対話形式で語ります。

▼定員 100人(申込順)

▼費用 無料

盆栽講習会

▼とき・ところ 平成30年1月21日(日)9時～12時、芸術

会館美楽来

▼内容 剪定や樹型作りの指導。盆栽作りについて分からないことがあれば愛盆の持ち込みも可能です。初心者も歓迎します。

▼必要品 はさみ、針金(アルミ線)、愛盆(持っている人だけ)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒盆栽協会の立嶋正信さん(☎090・4030・2408)

バレンタイン向けアイシングクッキー講座

▼とき・ところ 平成30年2月10日(土)13時～15時、鹿ノ台ふれあいホール

▼内容 JSAアイシングクッキー認定講師の梶山めぐみさんによる講座。バレンタイン用に



バレンタインギフトにおすすめです

イン用にかわいいアイシングクッキーを作りますか。クッキーは運営側で準備したものを 사용합니다。

▼必要品 エプロン、はさみ

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 2500円

▼申込み・問合せ 1月16日(火)～21日(日)にメールかファクスに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、鹿ノ台ふれあいホール講座受付係(☎78・7966、☎78・9974、✉shikanodai-info@ikomashi-sg.jp)

終活セミナー ～エンディングノート編～

▼とき・ところ 平成30年2月15日(木)①10時～12時②13時～15時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 もしもの時に慌てることなく、家族に負担をかけるために知っておきたいことを葬祭ディレクター&ファイナンシャルプランナーが分かりやすく説明します。必要に迫られないと行動しない「終活」、ぜひこの機会に知ってみませんか。

▼必要品 筆記用具

▼定員 各30人(抽選制)

▼費用 各540円

▼申込み・問合せ 1月16日(火)～21日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名、受講希望時間(①か②)を書いて、南コミュニティセンター講座受付係(☎77・0001、☎77・0022、✉minamikomi-info@ikomashi-sg.jp)

平成29年度なら風 初級パソコン講座inいこま

▼対象 高齢者、子育て中の人、障がいがある人などで文字の入力ができる人

▼とき・ところ 平成30年1月20日(土)・27日(土)、2月3日(土)・10日(土)・17日(土)・24日(土)、3月3日(土)、9時30分～12時、ぶろぼの生駒事業所(元町2丁目)

▼内容 サロン型の初心者向けパソコン講座

▼定員 15人(申込順)

▼費用 7560円(全回分、別途テキスト代1296円が必要)

▼申込み・問合せ 12月25日(月)～1月18日(木)に(社福)ぶろぼの(☎85・5658)

RAKURAKUはうす落語会

▼対象 市内に住むおおむね60歳以上

▼とき・ところ 平成30年1月28日(日)13時～14時、RAKURAKUはうす

▼内容 奈良大学落語研究会「古都家」による落語会を開催。生演奏のお囃子で臨場感あふれる落語の世界に触れてみませんか。RAKURAKUはうすです初笑いを迎えましょう。

▼定員 30人(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 12月25日(月)から電話か直接、RAKURAKUはうす(☎73・8778、10時～16時、休館日を除く)

作ろう！遊ぼう！紙の「コマ

▼とき・ところ 平成30年1月14日(日)①10時～12時②13時～15時、生駒駅前図書室



カラフルなコマを作る

▼内容 紙皿や紙を使ってコマを作ります。

▼費用 100円(申込不要)

▼問合せ 生駒駅前図書室(☎73・7611)

いこまクラブ生駒友愛サロ「女子会しませんか」

▼対象 市内に住む60歳以上の女性

▼とき・ところ 平成30年1月22日(月)13時30分～15時30分、コミュニティセンター

▼内容 ミニ講座「お身体の不自由な方への接し方」や、簡単なハンドメイドなど。お茶を飲みながら仲間づくりをしませんか。老人クラブ以外の参加も歓迎します。

▼定員 70人(抽選制)

▼費用 100円

▼申込み・問合せ 電話、はがき、ファクスかメールで郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明らかにして、1月12日(金)(必着)までに、生駒市老人クラブ連合会事務局(〒630-0257、元町1丁目6-12、生駒市社会福祉協議会内、☎75・0234、☎73・0533、✉i-touren@kcn.jp)

**手ぶらでできちゃう
チョコクアート**

▼**とき・ところ** 平成30年2月7日(水)10時～11時30分、図書会館

▼**内容** CAA日本チョコレートアーティスト協会認定講師伊藤雅子さんによるチョコレートアートのレッスン。プラックボードにカラフルなオイルパステルを使い、指でブレンドして描きましょう。絵心がない人も上手に簡単に描けます。

▼**必要品** エプロン、チョコレート汚れをふき取るはぎれ布、持ち帰り用袋

▼**定員** 10人(抽選制)

▼**費用** 1620円(別途、材料費1000円が必要)

▼**申込み・問合せ** 1月9日(火)～14日(日)にファクスかメールに郵便番号、住所、氏名、講座名を書いて、図書会館講座受付係(☎75・5303、



チョコレートで描こう

☎73・3600(☎tosyo-info@ikomashi-sg.jp)

**みんないっしょに
えほんの会**

▼**対象** 市内に住む乳幼児とその家族

▼**とき** 平成30年1月27日(土)10時30分～11時15分、生駒駅前図書室

▼**内容** 大人も子どももいっしょに絵本やわらべうたを楽しむ会

▼**定員** 30人(当日先着順)

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 生駒駅前図書室(☎73・7611)

生駒寄席せせらぎ亭

▼**とき・ところ** 平成30年2月10日(土)14時開演(開場は13時30分)、南コミュニティセンターせせらぎ

——公共交通機関を利用してください。

▼**内容** 林家花丸さんをはじめとする落語家の本格落語を身近に楽しみませんか。

▼**定員** 50人

▼**費用** 前売1000円、当日1500円(全席自由席) — 入場券は1月13日(土)10



林家花丸さん

時から、南コミュニティセンターせせらぎ、北コミュニティセンターI.S.T.A.はばたき、たけまるホール、鹿ノ台ふれあいホール、図書会館、芸術会館美楽来で販売します(電話受付は1月20日(土)10時から)。

▼**問合せ** 南コミュニティセンターせせらぎ(☎77・0001)

救命講習を受けましょう

▼**対象** 市内に住むか市内へ通勤・通学している中学生以上

▼**とき・ところ** 平成30年1月20日(土)9時～12時(受付は8時30分から)、消防本部

▼**内容** 突然ケガや病気で倒れた人に必要な応急手当の方法を習得しましょう。

▼**定員** 30人

▼**申込み・問合せ** 1月19日(金)までの月・金曜日の8時30分～17時15分に電話か直接、消防署(☎73・0119、

内線612)

——詳しくは消防本部ホームページをご覧ください。

**いこまっこ教室
「作って遊ぼう」**

▼**対象** 市内に住む小・中学生

▼**とき・ところ** 平成30年1月13日(土)9時～12時(受付は11時30分まで)、たけまるホール

▼**内容** みんなでいっしょにオニの面とマジックカードを作りましょう。

▼**費用** 各100円(申込不要)

▼**問合せ** いこま自然塾の川崎肇さん(☎090・3995・6246)

**じんけんひろば講演会
悠以トーク&コンサート**

▼**とき・ところ** 平成30年1月26日(金)13時30分～15時、コミュニティセンター文化ホール



悠以さん

——公共交通機関を利用してください。

▼**内容** 男声と女声の2色の声を持つシンガーソングライター悠以さんによる、LGBT(性的少数者)をテーマにした話とコンサート「自分らしく生きる」

▼**定員** 271人(当日先着順)

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 人権施策課(内線654)

**市民教養講座
いこま寿大学一般教養講座**

▼**とき・ところ** 平成30年1月14日(日)13時30分から、たけまるホール

——公共交通機関を利用してください。

▼**内容** 寿大学卒業生の安井健二さんによる講演「定年後の20年を振り返って(「寿大学」及び「登山・ヨガ」のお蔭で友達に恵まれ健康で、楽しい第2の人生を)」

▼**定員** 928人(当日先着順)

▼**費用** 無料

▼**問合せ** 生涯学習課(内線645)

**ふるーらむ
果樹の剪定講習会**

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
▼とき・ところ 平成30年2月8日(木)9時30分～12時(雨天決行)、花のまちづくりセンターふるーらむ

▼内容 元奈良県フラワーセンター所長の脇本敬治さんによる、果樹の管理の講習と屋外での実演。果樹の剪定のコツを学びましょう。
▼必需品 剪定はさみ(持っている人だけ)
—— 運動靴、屋外作業が出来る服装(防寒着など)で参加してください。

▼定員 20人(抽選制)
—— 抽選結果は、はがきでお知らせします。
▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファックスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号を明らかにして、1月25日(木)(必着)までに花のまちづくりセンターふるーらむ「果樹の剪定講習会」係(T6300012・2、真弓1丁目11-16、☎70

0187、☎70・0287、✉anamachi@city.ikoma.lg.jp)

**「怒り」のコントロール講座
「怒りと上手に付き合おう」**

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人
▼とき・内容

①平成30年1月27日(土)：「怒り」の正体と処理方法とは
②2月3日(土)：実践！失敗しない「怒り」の伝え方
—— いずれも時間は10時～12時、講師はNPO法人「心のサポート・ステーション」代表理事の宮本由起代さんです。

▼ところ コミュニティセンター
—— 公共交通機関を利用してください。

▼定員 30人程度(抽選制)
▼費用 無料

▼申込み・問合せ 往復はがきかファックス、メールに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話・ファックス番号、受講を希望する理由、託児を希望する場合(子どもの氏名・ふりがな・年齢を書いて、平成30年1月16日(火)(必着)までに男女共同参画プラザ「怒り」の

コントロール講座係(T63000257、元町1丁目6-12生駒セイセイビル、☎75・0237、☎73・0555、✉gender@city.ikoma.lg.jp)

国際交流ひろば「ステイクラブ」参加者を募集

▼とき・ところ 平成30年1月13日(土)、俵口町自治会館

▼申込み・問合せ ファックスかメールに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、1月8日(祝)までにNPO法人いこま国際交流協会デイクラブ係(☎090・8237・2463(夜間だけ)、☎74・3190、✉entry@ikoryu.net)

幼児・小学生向け

▼対象 市内に住む幼児と小学生(幼児は要保護者同伴)

▼時間 13時～14時30分
▼内容 外国人市民スタッフといっしょに、世界のことば、あそび・ダンスなどを楽しく体験学習します。通訳が必要な人は、自己言語を明記してください。

▼定員 20人程度
▼費用 200円

中学生・高校生向け

▼対象 外国にルーツを持つ中学生・高校生
▼時間 15時～16時
▼内容 学校の勉強や日本語学習をします。

▼費用 無料

「十手まつり」～第四手～

▼とき・ところ 平成30年2月24日(土)14時(開場は13時30分)、たけまるホール
—— 公共交通機関を利用してください。

▼内容 奈良県住みます芸人の十手リンジンが本気で漫才勝負。恒例となった単独ライブの第四手を開催します。

▼定員 100人
▼費用 前売り1000円、当日1300円(全席自由席)
—— 入場券は1月20日(土)10時から、たけまるホール、北コミュニティセンター、IS TAはばたき、鹿ノ台ふれあ

▼申込み・問合せ 1月23日(火)～28日(日)にファックスかメールに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名、受講希望時間(①か②)を書いて、芸術会館美楽来講座受付係(☎74・1101、☎74・1220、✉miraku-info@ikoma-shi-sg.jp)



十手リンジン

いホール、南コミュニティセンターせせらぎ、図書館、芸術会館美楽来で販売します。

▼問合せ たけまるホール(☎75・0101)

**買う前に分かる
iPhone教室**

▼対象 スマートフォンを持っていない人

▼とき・ところ 平成30年2月13日(火)①10時30分～12時30分②14時～16時、芸術会館美楽来

▼内容 スマートフォンアドバイザーによる、スマートフォンを使う前に知っておきたい便利な機能の体験講座
—— 貸出機はiPhone6です。

▼必需品 筆記用具
▼定員 各20人(抽選制)
▼費用 各540円

▼申込み・問合せ 1月23日(火)～28日(日)にファックスかメールに郵便番号、住所、氏名、電話番号、講座名、受講希望時間(①か②)を書いて、芸術会館美楽来講座受付係(☎74・1101、☎74・1220、✉miraku-info@ikoma-shi-sg.jp)

自主学習グループ



100枚覚えたら札は友達

▼とき・ところ 平成30年1月20日(土)13時～16時45分、図書館

▼内容 百人一首ちらし取りと、競技かるたの練習会

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒かるた会の平松百合子さん(☎74・6765、21時～22時)

光と影のパフォーマン

▼とき・ところ 平成30年1月24日(水)～28日(日)、10時～17時(24日は13時から、28日は16時まで)、芸術会館美楽来

▼内容 心に響いた被写体を撮影した写真展

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 新婦人写真教室の赤坂加代子さん(☎77・7031)

歌が上手に歌える講習会

▼とき・ところ 平成30年1月27日(土)12時～14時、RAKURAKUはうす(アントレいこま①屋上)

▼内容 「会津追分」や「恋の物語」を練習します。

▼必要品 筆記用具

▼費用 200円(申込不要)

▼問合せ カラオケ友の会カサランカの米田宇三郎さん(☎090・1585・2971)

社交ダンス無料講習会

▼とき・ところ 平成30年1月18日(木)12時～14時30分、北コミュニティセンター1F T.Aはばたき(申込不要)

▼内容 一から社交ダンスを楽しみましょう。

▼必要品 上靴かダンスシューズ

▼問合せ あさみどりの斎藤正彦さん(☎090・5152・4360)

社交ダンスは楽しい

▼とき・ところ 平成30年1月20日(土)14時30分～17時、図書館

▼内容 楽しい社交ダンスの講習会

▼必要品 ダンスシューズか上靴、飲み物

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ グレースの笠井敏

雄さん(☎090・5663・6965)

健康



ノロウイルスにご注意を

冬は、ノロウイルスによる食中毒・感染症が多発しやすい季節です。ウイルスに汚染された食品を、生のままや不十分な加熱で食べたり、便や吐物を介したりして人に感染します。感染すると、嘔吐や下痢、発熱などの症状を引き起こします。

▼予防方法 食材の加熱(特に牡蠣などの二枚貝は中心温度85度で1分以上の加熱が必要)や手洗い・うがいの励行、調理器具を十分に洗浄し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)や熱湯での消毒を心がけてください。

▼問合せ 健康課(☎75・2255)

高齢者インフルエンザ定期予防接種期間を延長します

インフルエンザワクチンの製造が全国的に遅れており、ワクチンの供給が少ない状況で

入場無料

若年性認知症フォーラム

▼とき・ところ 平成30年1月23日(火)10:00～12:00(開場は9:30)、コミュニティセンター文化ホール
——公共交通機関を利用してください。

▼内容 39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断され、国内初の当事者団体「日本認知症ワーキンググループ」を設立した丹野智文さんが、当事者としての思いや経験を語ります。



▲丹野智文さん

▼定員 250人(申込順)

▼申込み・問合せ ファクスに住所、氏名・ふりがな、電話番号を書いて、12月25日(月)～1月15日(月)に、地域包括ケア推進課(☎75-4879、内線467)

級を持参して、健康課で事前の手続きが必要)

▼ところ 市内指定医療機関

——市外の医療機関で接種する人は12月28日(木)までに健康課で事前手続きを完了している人に限ります(県外で接種する場合は入院・入所など、県外で生活している人だけ)。

▼必要品 医療保険証

▼費用 1700円(生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は事前手続きで無料になる場合があります)

▼問合せ 健康課(☎75・2255)

市税コーナー

平成30年1月は 固定資産税・都市計画税第4期分 国民健康保険税第7期分の納付月

～納期限は1月31日(水)です～

事業用資産を所有している人は、
固定資産税(償却資産)の申告が必要です

市内で工場や商店などを経営している人が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品などの事業用資産を所有している場合、固定資産税(償却資産)の課税対象になります。このような資産を所有している人は、1月31日(水)までに平成30年1月1日現在の所有状況を課税課へ申告してください。

円課税課(内線387)

税目	月		
	1	2	3
市・県民税(普通徴収)			
固定資産税 都市計画税	4期 1/31		
国保税(普通徴収)	7期 1/31	8期 2/28	9期 3/31

市税の納付は安心、便利な口座振替納付をご利用ください。

- ▼内容 ①糖尿病療法士グループ薬剤師
病院
- ▼とき・ところ ①12月26日(火)②平成30年1月13日(土)③1月19日(金)、14時～15時④⑤だけ11時～12時、生駒市立病院

- ▼費用 無料
- ▼定員 100人(当日先着順)
- ②形成外科部長の中西新さんによる講演「まぶたが下がってきていませんか?」眼瞼下垂症の治療について
- ③社会福祉士の大坂歩さんによる講演「入院から介護へ」介護保険とお金の話

- ▼対象 市内に住む障がい者・児(国が指定する難病含む)とその家族(ヘルパーなどとの参加も可)
- ▼とき・ところ 平成30年1月21日(日)13時30分～15時30分(受付は13時から)、福祉センター
—12時30分と13時に近鉄生駒駅南口発(東生駒駅は)

生駒市立病院の 公開医療講座

- ▼問合せ 健康課(☎75・2255)

胃内視鏡(胃カメラ) 検診のお知らせ

胃内視鏡検診指定医療機関の生駒市立病院は、平成29年度胃内視鏡検診の受付を終了しました。

師の山崎直樹さんによる講演「糖尿病の薬について」インスリンの話、理学療法士の鈴木大剛さんによる講演「やってみよう 糖尿病の運動療法」、慢性腎臓病療法指導看護師の川口貴美子さんによる講演「長寿のカギは腎臓にあり」

福祉



福祉センターレクリエーション・ゲーム会

- ▼問合せ 同院医療講座係(☎72・1111)

- ▼対象 市内に住む障がい者・児(国が指定する難病含む)とその家族(ヘルパーなどとの参加も可)
- ▼とき・ところ 平成30年1月21日(日)13時30分～15時30分(受付は13時から)、福祉センター
—12時30分と13時に近鉄生駒駅南口発(東生駒駅は)

- ▼必要品 動きやすい服装、飲み物など各自必要なもの
- ▼定員 40人(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 電話、ファクスかメールで、住所、氏名、電話番号を明らかにして、1月10日(水)までに福祉センター(☎73・0700、☎73・0294、✉fukusi-center@kcj.jp)

認知症の予防に役立つ食事の話

- ▼対象 市内に住む60歳以上
- ▼とき・ところ 平成30年1月18日(木)14時～16時、人権文化センター
- ▼内容 認知症に関する知識、認知症予防に役立つ食生活の講座。講座の後、身体測定・体力測定・体組成分析を行います。
- ▼定員 15人(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 電話、ファクスか直接、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を明

- 5分後)の無料送迎バスを運行します。
- ▼内容 運動要素のあるレクリエーション

子育て・教育



第11回 育児サークル体験会

- ▼とき・ところ 平成30年2月5日(月)10時～11時30分、コミュニティセンター
- ▼内容 育児サークルへの理解を深めてもらう体験会、市内の育児サークルの紹介や手遊びなど。気軽に参加してください。
- ▼定員 親子50組(申込順)
—託児はありません。プレママ(妊婦)も参加できます。
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ メールに住所、氏名・ふりがな、電話番号、参加人数、子どもの年齢を書いて、12月25日(月)～31日(日)にいこま育児ネットの清水さん(☎090・449953841、✉ikomaikujinet@gmail.com、電話は平日10時～16時)

サンデーひろば

▼**対象** 市内に住む就学前の子ども(幼稚園・保育園に通う園児も可)とその保護者

▼**とき・ところ** 平成30年1月7日(日)、2月4日(日)、3月4日(日)、9時30分～11時30分の間で自由参加、中保育園

▼**内容** 園庭や室内でのあそび、保健師や看護師による子育て相談、保育士やボランティアによる手遊びなどを行います。

▼**費用** 無料(申込不要)

▼**問合せ** 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)、中保育園(☎74・5570)

親子の絆きずなつくりプログラム

▼**対象** 市内に住む、平成29年9月1日～12月6日生まれの第1子とその母親で、全日程に参加できる人

▼**とき・ところ** 平成30年2月6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)、13時30分～15時30分、子育て支援総合センターたち

▼**内容** 初めての子育てで感

じる悩み・喜びを共有しましょう。子育ての知識を学びながら仲間づくりもできます。

▼**定員** 16組(抽選制)

▼**費用** 864円(全回分)

▼**申込み・問合せ** 市ホームページの申込フォームかはがきに住所、母親と子どもの氏名・ふりがな、年齢(子どもは生年月日)、電話番号を書いて、1月18日(木)(必着)までに同センター「親子の絆づくり」係(〒630-0257、元町1丁目6-12、☎73・5582)

「ちどりであそぼ」の子育て講座

▼**対象** 市内に住む就学前の乳幼児とその保護者

▼**とき・ところ** 平成30年1月11日(木)10時～11時、いちぶちどり保育園

▼**内容** 親子のふれあい遊び

▼**定員** 15組(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 12月28日(木)10時から電話かファクスで、子どもの氏名・年齢、電話・ファクス番号を書いて、いちぶちどり保育園(☎76・2400、☎76・2401)

新マンホールふたデザイン決定総選挙

結果発表!

総投票数
1万941票

10月1日から実施した「新マンホールふたデザイン決定総選挙」。集計の結果、下記の結果になりました。投票ありがとうございました。

圃下水道課(内線524)

1位 2,728票



2位

2,178票



3位

1,893票



4位

1,711票



5位

1,257票



6位

625票



7位

549票



新デザインのマンホールは、平成30年4月から古くなったマンホールの入れ替えなどで順次設置します。

3月頃、生駒駅周辺の1か所だけにカラーマンホールを設置。設置場所は、随時市ホームページなどでお知らせします。

農地の転用には 申請が必要です

農地を一部でも他の用途に転用する場合は農業委員会への届出や許可が必要です。届出や許可なく農地を転用することは違法行為になります。

農地の転用を考えている場合は、まずは担当農家区の農地利用最適化推進委員に相談してください。

農地利用最適化推進委員

氏名	住所	担当農家区	電話番号
上武猛	高山町	傍示・庄田	78-1355
中谷明	高山町	大北・久保・宮方	78-2602
北本光美	上町	鹿畑・芝・上	78-2555
高員要明	北田原町	南田原・北田原	78-0910
川端俊雄	西菜畑町	俵口・辻・小明・谷田・山崎・菜畑	73-3450
山田義美	西畑町	萩原・西畑・藤尾・小倉寺・大門・鬼取	77-8929
中井啓二	壱分町	小平尾北・小平尾南・壱分・有里・小瀬・萩の台	77-8517

農業委員

役職	氏名	住所	電話番号
会長	中田建彦	高山町	78-4863
副会長	田中勇治	大門町	77-8590
副会長	池田憲央	南田原町	78-1533
副会長	中本眞人	小明町	73-3082
委員	辻野俊平	萩の台	77-7252
委員	西口まゆり	奈良市	0742-22-7805
委員	染岡政明	高山町	78-0466
委員	有山兼吉	高山町	78-0160
委員	北村由子	西畑町	77-7282
委員	中谷佳津代	高山町	78-1781

☎農業委員会事務局(内線333)

「かるがものおへや」に遊びに来ませんか

▼対象 市内に住む0歳〜就園前の子どもとその保護者

▼内容 親子で楽しめる体を使った遊びや手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、お楽しみシアターなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援センター

◇平成30年1月9日(火)・23日(火)・2月13日(火)・27日(火)・3月13日(火)、子育て支援総合センターたち

◇1月11日(木)・25日(木)、2月8日(木)・22日(木)、3月8日(木)、北コミュニティセンター

ISTAはばたき

◇1月12日(金)・26日(金)、2月9日(金)・23日(金)、3月9日(金)、南コミュニティセンターせらぎ

— 時間はいずれも10時〜11時30分です。

▼対象 平成26年4月2日〜平成27年4月1日生まれの2歳児とその保護者

▼内容 親子で楽しめる体を使った遊びや手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、お楽しみシアターなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援センター

11、第3金曜日・祝日を除く月〜土曜日の10時〜15時

親子で体を動かしましょう

▼対象 平成26年4月2日〜平成27年4月1日生まれの2歳児とその保護者

▼とき・ところ 平成30年1月18日(木)10時〜11時30分、

総合支援センターあずさ(西松ヶ丘)

— 駐車場はありません。

▼内容 保育士といっしょにふれあい遊びを通して親子の絆を深めましょう。

▼定員 10組(申込順。初めての人を優先)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 平成30年1月10日(水)10時から電話で地域子育て支援センター☎73・3999

もぐもぐサロン

▼対象 市内に住む生後5・6か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ 平成30年1

月17日(水)10時〜12時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師・栄養士の離乳食相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 母子健康手帳、バスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち☎73・5582

もいもいサロン

▼対象 市内に住む生後7〜12か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ ◇平成30年1月9日(火)：小平

尾南児童館

◇2月13日(火)：北コミュニティセンターISTAはばたき

◇3月13日(火)：子育て支援総合センターたち

— 時間はいずれも13時30分〜15時です。

▼内容 保護者同士の交流、手遊び・ふれあい遊びなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち☎73・5582

ぴよぴよサロン

▼対象 市内に住む生後4か月までの乳児とその保護者

▼とき・ところ 平成30年1月17日(水)、2月21日(水)、3月20日(火)、13時30分〜15時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師による体重計測・育児相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 バスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち☎73・5582

2)

えほんのひろば

- ▼対象 市内に住むおむね0歳～3歳児とその保護者
- ▼とき・ところ 平成30年1月10日(水)、2月7日(水)、3月7日(水)、10時～10時45分、子育て支援総合センターたち
- ▼内容 図書館司書による絵本の読み聞かせや、手遊びなどを楽しみましょう。
- ▼費用 無料(申込不要)
- ▼問合せ 子育て支援総合センターたち ☎73・5582

環境・エコ



エコアイデアを募集します

本市では省エネに効果的な行動を広めるため、身近にできる取組をホームページなどで紹介しています。そこで紹介する節電や省エネに関するアイデアも随時募集しています。

——内容を一部編集して掲載する場合があります。また、全てのアイデアを紹介できない場合があります。

道路凍結にご注意を!



主要な市道に、融雪剤を配置しています。降雪や凍結によるスリップ事故などを防ぐため、利用してください。

▶設置場所 右のQRコードを読み取るか、市ホームページ内の地図情報閲覧サービスで確認してください。



▶使用方法 1㎡に対し、大人の片手一握り分程度の融雪剤を散布

◇積雪が多い場合は雪の表層を雪かきした後、路面が傾斜している場合は高い方を重点に散布してください。

◇雪や水の溶け方によって散布量を加減してください。まきすぎると融雪剤が溶けずにスリップの原因になることがあるので注意してください。

◇融雪剤を水で溶かした液を散布すれば、固形物を散布するより速効性があります。

▶融雪剤1袋(25kg)で使用できる範囲 160～250㎡(約100～150畳)散布できます。幅6mの道路に25～40m、幅4mの道路に40～60m散布できます。

▶取り扱い上の注意

◇融雪剤は空気に触れたり、水分を吸ったりすると固くなります。袋を開けたままにしないでください。

◇人や動物に無害ですが、傷などに触れると刺激痛があり、皮革類につくと脱水作用を、金属類につくと酸化を起こします。散布の際はゴム手袋、ゴム長靴などを着用してください。



融雪剤は適宜利用してください

園管理課(内線516)

お知らせ



意見を募集します

▼閲覧場所 市役所の市政情報コーナーや主な公共施設

▼申込み・問合せ 市ホームページの申込みフォーム、はがきかファクスに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、メールアドレスかファクス番号とエコアイデアを書いて、環境モデル都市推進課(〒630-0288、東新町8-38、内線377、☎75・8125)



▶フォームはこちら

——詳細は、配布書類か市ホームページをご覧ください。

▼意見の提出方法 意見を提出できる対象者や提出方法は、配布書類か市ホームページをご覧ください。

▼その他 意見の内容は、住所氏名などを除き公表する場合があります。なお、個別の回答は行いません。

■生駒市高齢者保健福祉計画

▼第7期介護保険事業計画 地域包括ケアシステムなどを推進するため、同案を介護保険運営協議会で策定しましたので、意見を募集します。

▼募集期間 12月16日(土)～平成30年1月15日(月)

▼問合せ 高齢施策課(内線767)、地域包括ケア推進課(内線467)、介護保険課(内線485)

■第5期生駒市障がい者福祉計画(案)

障がい者を総合的に支援していくため、同案を障がい者地域自立支援協議会で協議し、策定しましたので、意見を募集します。

▼募集期間 12月16日(土)～1月15日(月)

▼問合せ 障がい福祉課(内線793)

■第3期生駒市食育推進計画(案)

健康で豊かな生活の実現のため、同案を第3期生駒市

食育推進計画懇話会で協議し策定しましたので、意見を募集します。

▼募集期間 12月16日(土)～1月15日(月)

▼問合せ 健康課(☎75・2255)

■就学前教育・保育のあり方に関する基本方針(案) 市の教育大綱に基づき就学前教育・保育のあり方について今後の方向性を示す「就学前教育・保育のあり方に関する基本方針(案)」を策定しましたので、意見を募集します。

▼募集期間 12月25日(月)～1月24日(水)

▼問合せ こども課(内線773)

平成30年 1月のし尿くみ取り予定表

▶注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。7:00から順次くみ取ります。



圏環境保全課(内線356)

とき	1 班	2 班
4日(木)	庄田	萩の台、小瀬町
5日(金)		
6日(土)	庄田、大北	萩原町
9日(火)	大北	
10日(水)	大北、久保	藤尾町、大門町
11日(木)	久保	鬼取町
12日(金)	宮方	菜畑町、西畑町
13日(土)		
15日(月)	芝	有里町
16日(火)	芝、上町、鹿畑町	
17日(水)	北田原町	壱分町
18日(木)		壱分町、西菜畑町
19日(金)		西菜畑町、東菜畑1・2丁目、東生駒、中菜畑1・2丁目
20日(土)	南田原町	緑ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘、東旭ヶ丘
22日(月)		西旭ヶ丘、山崎町
23日(火)	松美台、新生駒台、小明町、桜ヶ丘	山崎町、辻町
24日(水)	俵口町	谷田町
25日(木)	俵口町、東松ヶ丘	東新町、本町、元町1・2丁目
26日(金)	西松ヶ丘、喜里が丘	山崎新町、仲之町、北新町
27日(土)		
29日(月)	門前町	北新町
30日(火)	高山町	秋津、東山町、小平尾町
31日(水)	傍示	小平尾町

社会保険労務士無料相談会

▼とき・ところ 平成30年1月11日(木)、3月14日(水)、14時～17時、生駒商工会議所
▼内容 年金・雇用・労務に関する相談
▼定員 1日3件(申込順)
▼申込み・問合せ 開催日の1週間前までに電話で生駒商工会議所(☎74・3515)

上北山村の名産をお得に購入しませんか

本市の友好都市である上北山村の名産をお得に購入できるネットショップ「まるごろうっ！かみきた便」がリニューアルオープンしました。

本市の友好都市である上北山村の名産をお得に購入できるネットショップ「まるごろうっ！かみきた便」がリニューアルオープンしました。補助制度も利用できる場合があります。詳しくは生駒



鹿肉と猪肉のコロケ

▼販売品 けやきの名刺入れや、鹿肉と猪肉を使用したコロケなど

▼特典 12月31日(日)までに、1000円の購入ごとに、つるつるした肌触りが人気の上北山温泉入浴半額券を1枚プレゼント。さらに生駒市民限定で2000円以上購入すると入浴無料券を1枚プレゼントします。

(一財)生駒メディカルセンターの職員を追加募集

▼募集職種・資格
◇看護師(正看護師)
◇保健師
——どちらの職種も普通自動車運転免許が必要です。

▼勤務場所 訪問看護ステーション(東新町、あすか野)、

市市民活動推進課(内線235)に問い合わせてください。

▼申込み まるごろうっ！かみきた便ホームページから
▲申し込みはこちら



▼問合せ 上北山村役場(☎07468・20001)

地域包括支援センター(小瀬町、あすか野)

募集人員 若干名

——仕事内容や勤務時間など詳しくは同センター事務局に問い合わせてください。

▼申込み・問合せ 願書に必要な事項を記入し、同センター事務局(☎75・0111)

——受験案内と願書は、同センター事務局や勤務場所の各施設にあります。

国民年金基金に加入してゆとりをプラスしませんか

国民年金基金は、自営業などの人が国民年金(老齢基礎年金)に上積みする積立型の公的な年金です。

▼加入できる人 国民年金加入者(第1号被保険者の国民年金保険料を納めている60歳未満)、60歳以上65歳未満の国民年金任意加入被保険者、海外に居住しながら国民年金に任意加入している人

——国民年金保険料の免除を受けている人は、加入できません。また、付加年金保険料の納付はできなくなります。

国民年金基金のポイント

①月々の掛け金は将来も一定：年金額や給付の型を自由に計画でき、掛け金を口数単位で自由に増減できます。

②年金額が今から分かる：加入時に将来受け取る年金額があらかじめ確認できます。

③保証期間のある型は掛け捨てになりません。

④税制面で優遇：掛け金は全額社会保険料控除の対象となり、受け取る年金には公的年金などの控除が適用されるので所得税や住民税が軽減されます。

▼資料請求・問合せ 同基金ホームページか電話で奈良県国民年金基金(☎0120・654192)

特殊詐欺防止機器の購入費用を一部補助します

電話での架空請求や還付金詐欺など、特殊詐欺被害が続発しています。本市では、被害を受けやすい65歳以上の高齢者を含む市内の世帯に、特殊詐欺防止機器の購入費用の一部を補助しています。

▼対象 次の①～③の全てに当てはまる人

- ① 市内に住所を有する人
- ② 交付申請時点で申請者の同一世帯に満65歳以上の人が含まれる人
- ③ 市税を滞納していない人

▼補助対象機器

◆電話による詐欺被害防止のために製造され、自動応答録音機能がついた特殊詐欺対策機能付電話機

◆固定電話に外部接続し、詐欺被害防止のための自動応答録音機能がついた機器

—— 補助対象機器は、1世帯につき1台です。

▼補助金額 対象機器の購入費と設置費の合計額に2分の1を乗じた額(1000円未満の端数切り捨て。上限1万円)

▼募集件数 30件程度(申込順)

—— 予算額に達し次第締め切ります。

▼必要書類 防災安全課と消費生活センターで配布する申請書類、購入予定機器の機能が記載されたカタログ

か取扱説明書、購入予定機器の金額を確認できる書類

▼申込み・問合せ 原則、機器を購入する前に必要書類を添えて、平成30年2月28日(水)までに直接、防災安全課(内線363)か消費生活センター(☎72-1100)

「ゆづドキッ!」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日に放送している「ゆづドキッ!」。18時30分からは、県内各市の情報を紹介しています。

▼生駒市が紹介される平成30年1月の放送日 19日

▼問合せ 広報広聴課(内線226)

競争入札参加資格申請(建設工事など)の受付

建設工事や測量、建設コンサルタントなどの競争入札参加の資格審査申請を受け付け

ます(今回は追加申請(平成30年度分)ですので、昨年度に、平成29・30年度有効の「資格審査申請書」を提出している業者の申請は不要です)。

—— 水道事業事務所への提出は不要です。

▼受付期間 平成30年1月16日(火)～2月2日(金)(消印有効)

▼受付方法 郵送か直接

—— 直接の場合は提出だけで当日の審査は行いません。

▼要領と様式の配布 契約検査課と上下水道部総務課(真弓事務所)で配布する他、市ホームページからダウンロードもできます。

▼問合せ 契約検査課(内線505)

成人式の案内はがきは届きましたか

平成30年1月8日(祝)10時からたけまるホールで開催する、平成30年生駒市成人式の案内はがきを12月初旬に発送しました。届いていない人や市外に転出した人で出席を希望する人は、問い合わせてください。

—— 当日は公共交通機関を利用してください。また、必ず案内はがきを持参してください。

内はがきを持参してください。

▼対象 平成9年4月2日～平成10年4月1日に生まれ、市内に住むか本市出身で出席を希望する人

▼問合せ 生涯学習課(内線647)



このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

市民功労表彰
おめでと〜ございませう

多額の寄附により生駒市の発展と市民福祉の向上に多大な貢献をされた功績を讃え、ま



機能ガラス普及推進協議会の皆さんと中田教育長(後列左2番目)

た、各スポーツ競技で全国大会出場など優秀な成績をおさめられた功績を讃え、市民功労表彰を授与しました。

◆機能ガラス普及推進協議会

◆田中純さん(第59回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権で優勝)

◆高山揺さん(テニス)

◆伊達一也さん(空手道)

◆今井翔生さん・楠神隼さん(ソフトテニス)

◆岸田恵美子さん・太田章さん・高橋宏幸さん(ゲートボール)

▼問合せ 秘書課(内線204)



高山揺さん



各スポーツ競技で全国大会出場など優秀な成績をおさめられた皆さん

～地域医療と介護が ICTでつながる～

やまと西和ネットが 来年3月スタート

団塊の世代が75歳以上となる平成37年までに、地域包括ケアシステムの整備が進められています。今後、増加が見込まれる在宅患者などを地域全体で支え、安心・安全な暮らしをサポートする体制作りが不可欠です。

そのため、西和医療圏(本市や生駒郡などの自治体)内の病院・診療所などが患者の情報をICTで共有するネットワーク「やまと西和ネット」の運用を開始。地域の医療機関や介護事業所などが患者の情報を共有することで、転院に伴う検査や薬の重複などを防ぎ、いざという時でもスムーズな連携体制の構築に取り組んでいます。

▶問合せ 近畿大学医学部奈良病院内地域医療介護連携推進協議会事務局(☎77-0880)



▲詳細はこちら

ジュニア・アート・フェスタの入選者

第64回生駒市民文化祭作品展のジュニア部門「ジュニア・アート・フェスタ」に合計840点の応募がありました。その中から、次のとおり優秀な作品を表彰しました(順不同、敬称略)。

▼問合せ 生涯学習課(内線643)

■絵画・図画

▼市長賞

◇岡村健汰郎(生駒南小2年)

◇大竹佑奈(真弓小3年)

◇行光萌菜(鹿ノ台中3年)

▼議長賞

◇広瀬漣(桜ヶ丘小1年)

◇高木優花(あすか野小3年)

◇木場陸斗(緑ヶ丘中2年)

▼教育長賞

◇森悠人(桜ヶ丘小2年)

◇辻田晃和(生駒南第二小3年)

◇村上真穂(吉分小5年)

◇水原由衣(鹿ノ台中2年)

■書道

▼市長賞

◇吉田奈々子(吉分小2年)

◇酒井佳穂(生駒小4年)

◇日下部優弥(生駒小6年)

◇和田来海(奈良学園登美ヶ丘中2年)

▼議長賞

◇森あやの(吉分小2年)

◇東川朝香(吉分小4年)

◇久田晏(生駒東小5年)

◇森下塔子(生駒中3年)

▼教育長賞

◇勝見帆愛(真弓小1年)

◇勝見枝恩(真弓小3年)

◇サウターサーシャ

◇日下部遥(桜ヶ丘小6年)

◇詩(緑ヶ丘中3年)

▼市長賞

◇国宗和花(あすか野小4年)

▼議長賞

◇岩田直士(吉分小3年)

■川柳

▼市長賞

◇山野義耀(あすか野小1年)

◇折田心美(あすか野小4年)

◇市川大貴(生駒小5年)

◇大槻璃空(生駒南中1年)

▼議長賞

◇高口颯真(鹿ノ台小2年)

◇脇森稔(あすか野小4年)

◇山地百咲(生駒小6年)

◇阪本大(生駒南中1年)

▼教育長賞

◇三阪晃生(あすか野小1年)

◇盛岡俊太(俵口小4年)

◇富永蒼馬(あすか野小6年)

◇加藤鉄平(光明中1年)

■短歌

▼市長賞

◇岡本朔太郎(桜ヶ丘小2年)

◇脇屋晴帆(鹿ノ台小3年)

◇濱本遼(吉分小6年)

▼議長賞

◇中尾駿吾(生駒南小2年)

◇藤原由依(桜ヶ丘小3年)

◇佐々木駿人(生駒南第二小5年)

◇植田有里沙(光明中3年)

▼教育長賞

◇大村つかさ(生駒台小1年)

◇塩見心優(生駒台小4年)

◇丹羽史彦(生駒小6年)

◇青山日向子(生駒南中1年)

■俳句

▼市長賞

◇吉玉由依(あすか野小1年)

◇横山史歩(あすか野小3年)

◇山下達也(生駒南第二小5年)

▼議長賞

◇井久保彩華(鹿ノ台中2年)

▼市長賞

◇坪内一晟(生駒東小2年)

◇村田沙世(あすか野小3年)

◇松田雄聖(あすか野小5年)

◇吉川雅人(生駒南中1年)

▼教育長賞

◇内田惇平(あすか野小1年)

◇高木啓達(あすか野小4年)

◇西元和香葉(生駒台小5年)

◇木ノ本桃華(生駒南中1年)

第50回 生駒市民体育祭の結果

10月8日(日)開催

▼自治会対抗ソフトボール大会

◇年齢制限あり…(優勝)ひかりが丘B(準優勝)西旭ヶ丘

◇年齢制限なし…(優勝)中菜畑2丁目A(準優勝)白庭台A

▼小学校区対抗バレーボール大会 (優勝)生駒南小学校Aチーム(準優勝)吉分小学校チーム

▼自治会対抗ゲートボール大会 (優勝)鹿ノ台(準優勝)吉分A

▼小学校区対抗バドミントン大会 (優勝)ルビー(あすか野小学校区)(準優勝)ロッキー(生駒小学校区)

▼小学校区対抗フラインド・ゴルフ大会 (優勝)生駒北小学校区Bチーム(準優勝)生駒台小学校区Aチーム

▼問合せ (二財)生駒市体育協会(☎73・8822)

せいすい 生水だより



平成29年12月号
No.56

上下水道部ホームページは、市ホームページから「生駒市水道事業」へアクセス
閤上下水道部総務課、工務課(☎79-2800)

自分でできる

漏水チェック

宅地内漏水にご注意を

漏水は、たいせつな水が無駄になるだけでなく、水道料金も高額になります。宅地内の給水装置(水道配管や受水槽など)は、皆さん個人の財産です。前回の使用水量と比べて急に増えていないか確認するなど、漏水に注意してください。

①宅地内にある蛇口を全て閉
■漏水のチェック方法
漏水は、たいせつな水が無駄になるだけでなく、水道料金も高額になります。宅地内の給水装置(水道配管や受水槽など)は、皆さん個人の財産です。前回の使用水量と比べて急に増えていないか確認するなど、漏水に注意してください。

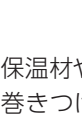
②水道メーターにある「パイロットマーク」を確認する。
水を使用していると動くパイロットマーク(図1)。①の状況で同マークが回転していると漏水をしている可能性があります。

◆水道メーターの場所
一般家庭…庭や玄関口などにあるメーターボックスに収納されています。



(図1)パイロットマーク

◆集合住宅…玄関近くのメーターボックスにあります。



◆漏水を発見したら
一般家庭…本市指定給水装置工事業者
業者による点検・修理を依頼する。
◆集合住宅…管理会社に連絡する。

◆点検・修理費用は各自の負担になります。

News1

水道料金をゆうちょ銀行・郵便局で支払いできます

水道料金をゆうちょ銀行・郵便局(近畿2府4県)で支払えるようになりました。ぜひ利用してください。

▶対象 納入通知書表面に(公)の記載のあるもの

News2

いこま魅力博2017に 利き水体験ブースを出展



◀多くの人に利き水を体験していただきました

News3

平成28年度水道事業決算

■事業収益 28億5,347万円

給水分担金や受取利息が減少しましたが、給水収益(水道料金収入)や長期前受金戻入が増加したため、前年度に比べて2,927万円増加しました。

■事業費用 24億4,915万円

動力費や委託料が減少しましたが、減価償却費や資産減耗費が増加したため、前年度に比べて22万円増加しました。この結果、平成28年度の当年度純利益は4億432万円になりました。

水道管の凍結にご注意を



冬の冷え込みが厳しい時は水道管が凍ったり破裂したりすることがあり、漏水の原因になります。水道管の凍結に関する①予防法と②解決法は、右のとおりです。簡単に取り組める内容なので、ぜひ試してください。



1

◀保温材や布などを巻きつけ、その上からビニールテープなどを巻いて、直接冷気をあてない。

自然に溶けるのを待つか、凍結部分にタオルや布をかぶせ、徐々にぬるま湯をかける(急に熱湯をかけると破損することがあります)。▶



2



11/7(水)

小さな家族を守るために

みつぎランド

0～2歳児とその保護者向けの防災講座に21組が参加しました。避難所の確認や、赤ちゃんを連れて安全に避難する方法を学んだ後は、レジ袋とタオルを使ったおむつ作りに挑戦。参加者の一人は「身近にある意外なものが、いざというとき役に立つんですね」と驚いていました。



10/29(日)

チーム一丸となった熱戦の連続

生駒市体育協会総合S・C・体育館

ドッジボールやソフトバレーボールの競技会を開催した「ファミリースポーツの集い」。両競技とも白熱した試合が行われました。小学生ドッジボール高学年の部で優勝した皆さんは「練習を積み重ねてみんなで勝ち取った優勝。最高にうれしい」と喜んでいました。



11/12(日)

生駒の魅力が詰まった1日

高山サイエンスタウンなど市内5会場

奈良先端科学技術大学院大学のオープンキャンパスや生駒の名産品などが集まる飲食・物産フェア、生駒の新鮮野菜の販売などが行われた「いこま魅力博2017」。訪れた人は、おいしいものや科学の体験プログラムなど生駒の魅力を満喫する1日を過ごしていました。



10/31(火)

エコを学んで料理に挑戦

生駒台小学校

大阪ガス(株)による出張授業「エコクッキング教室」に小学5年生が参加しました。生ごみを減らすコツや地産地消について学び、必要最低限のガスを使って、ご飯や味噌汁などの調理にも挑戦。子どもたちは「家でもエコクッキングを実践したい」と声を揃えていました。



11/19(日)

日本初のケーブルカーで仕事体験

鳥居前駅・宝山寺駅

ふるさと納税の返礼品として、約100年前から生駒で活躍する生駒ケーブルで仕事体験を実施。親子2組が参加し、改札での接客や運転台の見学、車両の点検作業などを体験しました。参加者は「運転台から車両の車掌さんに話しかけるのが楽しかった」と喜んでいました。



11/4(土)

地域のみんなが主役の手作りイベント

(社福)いこま福祉会かごぐるま、吾分小学校

地域住民参加型イベント「いこいこまつり」が開催されました。会場にはフリーマーケットや模擬店など約70団体がずらり。ステージでは、地域の保育園児などがダンスや劇を披露し、観客からは自然と手拍子が生まれるなど、会場が一体となって盛り上がりました。

日本文化を英語で学べる寺子屋

小学生が茶道や餅つきなど日本文化を体験できる長弓寺円生院の「Templish」。英会話の楽しさを知ってもらうため、活動は全て英語で行われ、奈良先端科学技術大学院大学の留学生や市内に住む英語教師がボランティアでサポートしています。

茶道体験では、お茶の先生から習ったお点前てまゑの作法を留学生に英語で説明。点てたお茶でいっしょに一服します。最後はお寺らしく、みんなで般若心経を唱えて、今日一日に感謝。子どもたちが生の英語に触れながら、日本文化を学べる場になっています。



長弓寺円生院住職の
池尾有亮さん

本堂や庭園などお寺ならではの環境で、地域に根ざした取組がしたいと思い、4年前に始めました。子どもたちへの日本文化伝承の場にしていきたいです。

Templish

- ◎月1回(土曜・日曜日、祝日のいずれか)、14:00~16:00
- 📍長弓寺円生院
- ◎500円(材料費などを含む)

Templishの▶
ホームページ
はこちら



アットホームな空間でいただく 店主こだわりの手作り料理

菜畑駅から歩いて1分。お店にはカウンター席とテーブル席だけでなく立飲みスペースもあり、自分に合った楽しみ方ができる。ほとんどの席から調理場が見えるため、店員との会話をしながらの飲食も楽しめる。

おすすめはにんにくが利いた秘伝の味付のからあげ。ジューシーな鶏もも肉をサクッとした食感に揚げる。料理好きの店主こだわりのメニューは、もつ煮込みやローストビーフなど、安さだけでなくおいしさも重視。持ち帰りの希望も出るほどの料理を堪能してみては。

🍴🍴 今月の美食

たった揚げプロジェクト認定店を紹介



居酒屋かつん



- ☎0743-71-8778
- 📍中菜畑1丁目49-1
- 🕒17:00~23:30(日曜日は22:30、ランチは11:00~13:30)
- 🚫水曜日(ランチは土曜・日曜日、祝日も休み)
- 📺あり



◀ 店長の浦田さんとスタッフの高橋さんのおすすめは…

「からあげワンプレートランチ」
842円(税込)





いこまっコレシピ

子どもたちが考えた朝ごはんメニューを募集する「小学生メニューコンテスト」で、優秀作品などに選ばれたメニューを簡単レシピにアレンジして紹介します。



野菜パンケーキ

豆腐入りのもちもち食感がポイントの、野菜たっぷり食事系パンケーキ。甘さ控えめの生地は、どんな具材とも相性バッチリです。好きな具材や季節の野菜を入れれば、アレンジは無制限。見た目以上にボリュームがあるので、朝食だけでなく休日のランチにもおすすめです。

(平成28年度最優秀賞受賞「野菜パンケーキセット」より)

所要時間

25分



材料(2人分)

にんじん…40g	ベーコン…40g
玉ねぎ…80g	卵…1個
ほうれん草…40g	牛乳…40cc
かぼちゃ…60g	絹ごし豆腐…140g
ホットケーキミックス…200g	塩・こしょう…少々
	サラダ油…適量

作り方

- ①にんじん・玉ねぎは薄切り、ほうれん草は2cmのざく切りにする。かぼちゃは電子レンジで軟らかくなるまで加熱し、2cm角の薄切りにし、ベーコンは食べやすい大きさに切る。
- ②ボウルにホットケーキミックス・卵・牛乳・絹ごし豆腐を入れ、よく混ぜる。
- ③熱したフライパンにサラダ油を入れ、①をしんなりするまで炒める。
- ④②のボウルに③を入れ、混ぜ合わせる。
- ⑤熱したフライパンにサラダ油を入れ、④を流しいれる。焦がさないように気をつけながら、弱火で両面焼いたら完成(火の通りが心配なときは、蓋をして蒸し焼きにする)。

もったいない食器市



とき	ところ
休み	南コミュニティセンターせせらぎ
平成30年1月10日(水) 10:00~13:00	ディアーズコープいこま
1月18日(木) 13:00~15:00	北コミュニティセンターISTAはばたき

◇食器を無料で持ち帰ることができます。持ち込みは、両センター開館日の9:00~17:00です(ディアーズコープいこまは食器市当日の10:00~12:30)。

◇無人回収用コンテナに包装物などを取り、食器だけにして陶磁器製・ガラス製に分別してください。それ以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋は持ち込めません。

圃環境保全課(内線354)

平成30年1月の子育て相談



相談名	対象	とき	内容	費用
10か月児すくすく子育て相談	平成29年3月に生まれた乳児	26日(金)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	
2歳6か月児 歯の相談・子育て相談		1月は実施しません		無料
3歳児 歯科健康診査・子育て相談	平成27年1月に生まれた幼児	25日(木)	歯科診察、歯科・育児・栄養・発達相談	

- ◇セラビーいこまで行きます。
- ◇受付時間は9:30~10:30で、申込不要です。
- ◇母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談には、バスタオルも持参してください)。
- ◇2歳6か月児歯の相談・子育て相談は、偶数月に開催します。



圃健康課(☎75-2255)



左手のピアニスト

岡田 侑子さん

左手のためのピアノ作品の 普及振興を目指して

おかだゆうこ ● (一社)ワンハンド・ピアノミュージックに所属し、昨年11月に自身の復帰記念ピアノリサイタルを開催。世界初の「左手のピアノ国際コンクール」(来年11月開催予定)の実行委員会メンバーで海外の支援団体との調整役を務める。有里町在住。27歳。



↑岡田さんの
ホームページ

シ

ヨパンの「別れの曲」など、誰もが一度は耳にしたことがある曲を左手だけで奏でる。演奏する曲は右手に障がいを持つ音楽家のために作られた「左手のためのピアノ作品」。音色は片手だけで弾いているとは思えないほど重厚で力強い。

関西圏を中心に、年6回ほど左手演奏のコンサートを開催。片手専門のピアノ講師や鍵盤ハーモニカを使ったりハビリ指導など、活動は多岐に渡る。

4

歳でピアノを習い始める。中学3年で音楽の道へ進むことを決め、音楽を専攻できる大学に入るために3年間の厳しいレッスンを耐えた。

大学では、「音楽を人のために使いたい」と音楽療法を専攻していたが、大学3年生で右手が思うように動かせなくなる「局所性ジストニア」の診断を受けた。日常生活に支障は少ないが、両手でピアノを弾くことは難しく、原因不明で治療法が確立されていない。

その日は泣きながら帰るほど、発病したショックは大きかった。「とにかく卒業しなければ」と、大学へ通うがピアノの音が聞こえ

てくると「なんで自分だけが」と涙を流す日が5か月続いた。しかし、元来の負けず嫌いの性格から「自分にはまだ左手がある」と奮起。左手でピアノ演奏を始めた矢先、左手も同じ病気になる。右手の発病時よりもショックは大きく音楽から離れようと、インテリア販売会社に就職。それでもピアノへの思いは断ち切れず、同じ病気のピアニストのコンサートに足を運び「もつと左手の音楽を知りたい」と感じたことが再起のきっかけになった。

指

を動かすための脳や筋肉の動きを研究する音楽生理学の講義を受けに大学院へ通ったり、独自のリハビリ法を試したりしたことで、左手はピアノを弾けるまでに回復した。同時に左手だけで奏でる音楽にのめり込み、体に負担をかけない奏法や指運びを研究。自身のコンサートで実践している。ピアニストや音楽生理学研究者など、複数の顔を使い分け、左手の音楽の普及のために奔走する日々を送る。

「クラシックやジャズのように、誰もが楽しめる音楽にすることが目標です」

いきいき^{けんこう}健幸ライフ

vol.9 転倒予防教室

加齢などで足腰が弱ってきた人が転ばない身体を作る「転倒予防教室」。ゴムやボールを使った筋力トレーニングや個人に合わせた体幹トレーニングなどを行います。

参加者からは「3か月間なので、気軽に始められる」「膝の痛みが和らぎました」と好評。運動指導士などの専門スタッフや本教室を卒業したボランティアの皆さんと交流しながら、筋力アップを目指しませんか。

◆利用の相談など詳しくは問い合わせてください。
 岡地域包括ケア推進課(内線463)



◇教室の対象・とき・ところ

対象	とき	ところ
要支援1・2か要支援相当で運動ができる人	週1回(3か月間) 各1時間30分	たけまるホール

編集後記

「生駒には何も無い」と思っていた上中学1年生の皆さん。まちの風景や住人を今までと違う視点で見ると多くの魅力があったことに気づきました。まちへの愛着をもち「生駒に住んでいることが誇らしい」と力説する皆さんの姿が頼もしかったです。(村田)

「街人探訪」と「いこまのいいとこ」を担当しました。病気になったからこそ今があると、とても明るく活動されている岡田さん、日本文化の伝承にこだわりを持つ池尾さん。どちらにも共通するのは、強い信念でした。私も新年から信念を持とうと思います。(岡田)

広報いこまち9月15日号が「第30回近畿市町村広報紙コンクール」で優良賞を受賞しました。広報紙は、情報提供や取材のご協力、ご意見・ご感想をお寄せくださる市民の皆さんのおかげで発行できています。引き続きご愛読をよろしく願います。(伊田)

2017年もあと少し。今年も広報いこまちをご愛読いただき本当にありがとうございました。次号は1月15日発行の合併号。新年も皆さんといっしょに、よりよい広報紙を作っていきたいと思えます。寒い日が続きますが、お体にはお気をつけください。(泉)

……広報いこまちの意見・感想は……
はがき・メール・ファクスで広報広聴課



- ① 〒630-0288 東新町8-38
 - ② ①kouhouka@city.ikoma.lg.jp
 - ③ ☎74-1105
- ※市ホームページでも回答できます。

＼ 消費生活 暮らしのQ&A /

インターネット通販 「お試し」のつもりが定期購入だった！

Q インターネット通販で「初回お試し500円！送料無料」という広告を見て、ダイエットサプリを申し込んだ。「1回限り」と思っていたが、商品が届くと「最低3回以上の定期購入が必要。2回目以降は3,980円」と書いてあった。定期購入を申し込んだつもりはなかった。解約したい。(20歳代、女性)

A ここ数年、通信販売の定期購入の契約に関する相談が増加しています。今回の事例の他にも「翌月以降(2回目)も商品が届いて、初めて定期購入だと分かった」「解約したいが電話がつかない」といったトラブルがあります。

当センターでこの事業者の広告ページを確認したところ、「定期購入の場合に限り初回は500円。最低3回以上の注文が条件で、2回目以降は3,980円(通常価格)」と掲載されていました。通信販売にはクーリング・オフは適用されません。返品が可能かどうかや、申し込み後のキャンセルについて掲載されていれば、事業者が決めた返品ルールに従うことになります。事例の相談者は掲載を見落としていましたが、自主交渉をして初回分を通常価格で支払うことで、2回目以降は解約できました。

通信販売では、魅力的な広告に惑わされずに契約内容や返品規約をよく確認しましょう。スマートフォンで申し込むときは、「小さい文字で表示がよく見えない」ということもあり、特に注意が必要です。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く
消費生活センター(☎73-0550)へ
月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員がお手伝いします。
 ▶第1火曜日…図書会館 ▶第2火曜日…北コミュニティセンターイスタ
 はばたき ▶第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ
 ——時間はいずれも10:00～16:00(祝日は除く)で、申込不要です。